

右布達候事

甲第七十一號

明治十八年六月廿四日

明治十三年當縣甲第二百八號布達警察署所轄町村區別  
中名古屋警察署所轄ノ内來七月一日ヨリ左ノ通更正ス  
右布達候事

名古屋警察署直轄

知愛郡ノ内

日置村 東渡古村 西古渡村 南押切村

前津小林村 下名古屋村 廣井村

右七ヶ村熱田警察署へ

布達類聚

五百四十四

愛知郡ノ内

北押切村 上名古屋村

西春日井郡ノ内

清水町 大會根村

右一町三ヶ村枇杷島警察署へ

甲第七十三號

明治十八年六月二十九日

寄席取締規則別紙ノ通相定候條在來ノ分モ本則ニ準シ  
願出ヘシ

但明治十四年甲第三百三十七號布達中寄席ニ關スル部  
分ハ取消トス



右布達候事

〔別紙〕

寄席取締規則

第一條 寄席ヲ建設セントスル者別紙第一號書式ニ準

シ所轄警察署へ願出許可ヲ受クヘシ

但分署所轄内ノモノハ該署ヲ經由スヘシ

第二條 寄席ノ構造ハ左ノ各項ヲ遵守スヘシ

一 空氣ノ流通ヲ充分ナラシムルニ足ルノ窓牖ヲ設ク

ル

二 通常出入口ノ外非常口ヲ設クル

布達 願聚

五百四十五

三 全場見通シ易キ場所ニ警察官吏ノ臨檢席ヲ設クル

ト

第三條 前條ノ構造落成シタルキハ所轄警察署又ハ分

署ニ届出檢査ヲ受クヘシ

第四條 廢席又ハ所有主變換シタルキハ所轄警察署又

ハ分署ニ届出ヘシ

但所有主變換ニ係ルモノハ双方連署スヘシ

第五條 寄席ニ於テ軍談講釋落語淨瑠璃唄音曲影繪手

品操人形其他ノ遊藝ヲ興行セントスルキハ別紙第二號

書式ニ準シ所轄警察署又ハ分署へ願出許可ヲ受クヘ



シ

但興行日時ノ變更藝人ノ増減ハ本條ニ準シ其都度届出ヘシ

第六條 興行ハ左ノ各項ニ觸ル、<sub>一</sub>ヲ許サス

<sub>一</sub> 安寧ヲ害シ倫理ヲ亂リ其他醜猥ノ言語動作ニ渉ル

<sub>二</sub> 演劇ニ等レキ所作ヲ爲ス<sub>一</sub>

<sub>三</sub> 無鑑札ノ藝人ヲシテ演藝セシムル<sub>一</sub>

第七條 木戸錢其他出錢ヲ要スヘキ事項ハ來客ノ見易キ場所ニ表出スヘシ

布達類聚

第八條 來客ニ關テ出シ景物ヲ與ヘ又ハ種々ノ名義

以テ出錢ヲ促ス等ノ<sub>一</sub>アルヘカラス

第九條 客席ヲ暗黒ニシ又ハ來客ヲ藝人ノ休憩所ニ入ラシムヘカラス

第十條 烈風ノ際ハ勿論平常ト雖<sub>レ</sub>火災ノ虞ナキ様篤ク注意スヘシ

第十一條 燈火ハ火止メニアラサル石油ヲ用ユヘカラス

第十二條 興行中ハ便所ノ掃除方ニ注意シ時々防臭藥ヲ散布スヘシ



第十三條 夜間ハ十二時限り閉席スヘシ

第十四條 寄席又ハ興行ニ關スル一切ノ事ハ席主若クハ願主其責メニ任スヘシ

第十五條 此規則ニ違背シタルモノハ違警罪ヲ以テ罰セラルヘシ

〔別紙〕

第一號 書式

寄席建設願

何郡何町何番屋敷居住〔寄留〕  
士族〔平民〕

布達類聚

百五十四七

氏名

私儀今般御規則ヲ遵守シ何郡何町何番地ニ於テ寄席建設仕度ニ付別紙構造ノ繪圖及近傍ノ略圖相添ヘ此段奉願候也

右

年月日

氏名印

借地ノ地主ト連署スヘシ

愛知縣

何警察署御中

前書願之趣相違無之ニ付奥書致候也



第十三條 夜間ハ十二時限リ閉席スヘシ

第十四條 寄席又ハ興行ニ關スル一切ノ事ハ席主若クハ願主其責メニ任スヘシ

第十五條 此規則ニ違背シタルモノハ違警罪ヲ以テ罰セラルヘシ

〔別紙〕

第一號 書式

寄席建設願

何郡何町何番屋敷居住〔寄留〕  
士族〔平民〕

布達類聚

百五四十七

氏名

私儀今般御規則ヲ遵守シ何區何村何番地ニ於テ寄席建設仕度ニ付別紙構造ノ繪圖及近傍ノ略圖相添ヘ此段奉願候也

右

年月日

氏名印

借地ノキハ地主ト連署スヘシ

愛知縣

何警察署御中

前書願之趣相違無之ニ付與書致候也



年月日  
第二號 書式

某町

戸長氏名印

軍談(何々)興行願

何郡何村何番屋敷居住(寄留)  
士族(平民)

氏名

一木戸錢小兒何程

私儀御規則ヲ遵守シ何月何日ヨリ何月何日マテ幾日間  
毎日午前何時ヨリ午後何時マテ何所寄席ニ於テ興行仕

布達類聚

五百四十八

度ニ付藝人鑑札寫相添へ此段奉願候也

右

氏名印

年月日

愛知縣

何警察署又ハ何分署御中

前書願之趣相違無之ニ付奥書致候也

某町

戸長氏名印

年月日

甲第七十八號

明治十八年七月十三日

烟火ヲ受賣セントスルモノハ戸長ノ奥書ヲ受ケタル書



面ヲ以テ所轄警察署ニ願出豫メ許可ヲ受クヘシ  
但分署所轄内ノモノハ該署ヲ經由スヘシ

右布達候事

甲第八十六號

明治十八年八月八日

民事上裁判執行ヲ遂ケサル者アルハ權理者ヨリ執行命令書ヲ請求スル場合ニ於テハ裁判所ハ嚮ニ權利者ニ下付シタル裁判言渡寫ノ末尾ニ左式ノ如キ命令書ヲ添付シ契印ヲ捺シ下付可相成答ニ付權理者ニ於テ之ヲ提供シ義務者所轄ノ警察署ニ願出ルルハ警察官ニ於テ直ニ義務者ヲシテ該裁判ノ通執行セシムヘシ

布達類聚

五百四十九

右布達候事

執行命令書

當裁判所ハ誰某ヨリ誰某ニ對スル何々事件ニ付大審院(某控訴裁判所)(某始審裁判所)當裁判所ノ與ヘタル此裁判ノ執行ヲ命令スル者也

明治 年 月 日

某始審(治安)裁判所印

甲第九十二號

明治十八年九月十六日

明治十七年甲第百十七號布達席貸茶屋娼妓取締規程中  
左ノ通改正ス  
右布達候事



第八條 席貸茶屋並娼妓營業中ハ毎月金三圓宛納ムヘシ  
但本條金員ハ翌月一日限り取締役へ差出ヘシ

第十一條 此規則ニ違背シタル者ハ三拾圓以内ノ過料  
又ハ六ヶ月以内ノ苦使ニ處シ尙ホ情狀ニ依リ其營業  
ヲ停止若クハ禁止シ又ハ單ニ停止禁止スルコアルヘ  
シ

第十二條 營業上ニ關シ不實ノ届出ヲナシ又ハ輕重罪  
ニ處セラレタル者ハ情狀ニ依リ其營業ヲ停止若クハ  
禁止スルコアルヘシ  
營業停止ノ命令ヲ遵守セサルモノハ該營業ヲ禁止ス

布達類聚

五百五十

ヘシ

第十三條 苦使ニ處シタル者ハ監獄署ニ於テ相當使役  
セシム

甲第九十三號

明治十八年九月十七日

明治十七年當縣甲第百二十八號布達料理屋取締規則第  
十三條(警察署ニ於テ)ノ六字ヲ刪除ス  
右布達候事

甲第九十四號

明治十八年十月二日

明治十四年當縣甲第八十號布達諸遊技場取締規則別紙  
ノ通改正ス



但從前營業ノ者モ本則ニ準シ更ニ願出ヘシ  
右布達候事

〔別紙〕

諸遊技場取締規則

第一條 大弓、半弓、揚弓、室内射的、借馬、投扇、其他ノ遊技場營業ヲナサントスルモノハ別紙書式ニ準シ所轄警察署ニ願出免許鑑札ヲ受クヘシ

但分署所轄内ノモノハ該署ヲ經由スヘシ

第二條 警察署所轄内ノ轉住及改氏名ノキハ前條ニ準シ届出鑑札ノ書換ヲ請フヘシ

布達類聚

五百五十一

但廢業ノキハ本條ニ準シ鑑札ヲ返納スヘシ

第三條 警察署所轄外ノ轉住及代替ノキハ鑑札ヲ返納シ更ニ營業ヲ願出ヘシ

第四條 鑑札ハ貸借スルヲ許サス若シ遺失毀損セシキハ其旨届出更ニ下付ヲ請フヘシ

第五條 諸遊技場ニ於テハ左ノ各項ヲ遵守シ通行人ニ對シ強テ遊技ヲ勸誘スル等ノコアルハカラス  
大弓及室内射的場ニ在テハ左ノ如シ

一射場ハ標的ノ背後左右トモ厚板又ハ厚壁ニテ堅固ニテシテ流箭流丸等ノ危険ヲ防クヘシ



二射法不慣ノモノハハ弓箭又ハ銃ノ使用彈丸ノ込方  
及射法ヲ傳フルノ後ニアラレハ發射セシムヘカ  
ス

三破損ノ弓箭又ハ銃ヲ使用セシムヘカラス

四十歳未満ノ幼者白痴瘋癲者及大醉者ニハ發射セシ  
ムヘカラス

借馬場ニ在テハ左ノ如シ

一馬場ノ周圍ニ土塀若クハ堅牢ナル塔ヲ設クヘシ

二馬場ハ凸凹ナキ様常ニ注意シ且淨潔ニ掃除スヘシ

三場外ニ於テ濫リニ乘馬セシムヘカラス

布達類聚

子百五十二

但十歳未満ノ幼者白痴瘋癲者及ヒ大醉者ハ場内ト  
雖モ乘馬セシムルヲ得ス

四夜間營業中ハ馬場ノ周圍數ヶ所ニ點燈シ危險ノ虞  
ナカラシムヘシ

揚弓半弓投扇等ニ在テハ左ノ如シ

一猥褻ノ所業ハ勿論假令來客ノ依頼ト雖モ之ヲ宿泊  
セシメ又ハ飲酒等ヲナサシムヘカラス

第六條 大弓及室内射的場並借馬場ハ臨時警察官吏ニ  
於テ檢查シ其構造不堅牢ニシテ危險ノ虞アリト見認  
ムルモノハ改造又ハ修補セシムルヲアルヘシ



第七條 遊技料ハ總テ來客ノ見易キ場所ニ揭示スヘシ  
第八條 夜間ハ十二時ヲ限リ閉場スヘシ  
第九條 營業上ニ付テハ家屬又ハ雇人ノ所爲ト雖モ營業主其實メニ任スヘシ  
第十條 此規則ニ違背シタルモノハ違警罪ヲ以テ罰セラルヘシ

書式

大弓(半弓)何々營業願

何郡何町何番屋敷居住(寄留)  
士族(平民)

布達類聚

五百五十三

氏名

年齢

今般御規則ヲ遵守シ何々營業仕度ニ付鑑札御下付被成  
下度大弓室内射的借馬場ハ繪圖面ヲ添フヘシ此段奉願候也

年月日 右 氏名印

大弓室内射的場借馬場願ニハ近隣ノ建屋ヲ受クヘシ

愛知縣

何警察署御中

前書願之趣相違無之ニ付與書致候也



何郡何町

戸長 氏 名 印

年月日

甲第九十五號

明治十八年十月二日

遊藝人取締規則別紙ノ通制定ス

但從前營業ノ者モ本則ニ從ヒ更ニ願出許可ノ上ハ速ニ從前ノ鑑札ヲ返納スヘシ  
右布達候事

〔別紙〕

遊藝人取締規則

布達類聚

五百五十四

第一條 遊藝人トハ凡左ニ記載シタル類ヲ云フ

軍談、講釋、落語、淨瑠璃、唄、音曲、影繪、手品、操人形、祭文、讀、輕業、獅子舞、獨樂回シ、浮レ節、手踊、足藝、相撲、行司、曲馬

第二條 前條營業ヲナサントスルモノハ別紙書式ニ準

シ所轄警察署ニ願出免許鑑札ヲ受クヘシ

但分署所轄内ノモノハ該署ヲ經由スヘシ

第三條 警察署所轄内ノ轉住及改氏名ノキハ前條ニ準

シ届出鑑札ノ書換ヲ請フヘシ

但廢業ノキハ本條ニ準シ鑑札ヲ返納スヘシ



- 第四條 警察署所轄外へ轉住ノキハ其旨届出鑑札ヲ返納シ轉住地所轄警察署ニ新規營業ヲ願出ヘシ
- 第五條 鑑札ハ貸借スルヲ許サス興行中ハ勿論營業ノ爲メ他出スルキハ必ス之ヲ携持スヘシ  
但遺失毀損等ノキハ其旨届出更ニ下付ヲ請フヘシ
- 第六條 興行中倫理ヲ亂リ風俗ヲ害シ其他醜猥ノヲナスヘカラス
- 第七條 興行中來客ヲ休憩所等へ入ラシムヘカラス
- 第八條 此規則ニ違背シタルモノハ違警罪ヲ以テ罰セラルヘシ

布達類聚

五百五十五

書式

遊藝稼業願

何郡何町何番屋敷居住(寄留)士族(平民)  
何某何男(何女)(兄弟)(姉妹)何々

軍談(講釋)何々

氏 名

藝名藝名ナキモハ省之

年 齡

右ハ今般御規則ヲ遵守シ頭書ノ遊藝稼業仕度ニ付鑑札御下付被成下度親属連署ヲ以テ此段奉願候也

右



年月日

右

氏名印

何<sup>郡</sup>何<sup>町</sup>何番屋敷居住士族(平民)  
何某父母(兄弟)何々

氏名印

愛知縣

何警察署

御中

前書願之趣相違無之ニ付與書致候也

何<sup>郡</sup>何<sup>町</sup>

布達類聚

五百五十六

年月日

戸長氏名印

甲第九十八號

明治十八年十月十五日

諸興行取締規則別紙ノ通創定ス

但明治十二年甲第四百一十一號全十四年甲第三百三十六號甲第三百三十七號全十八年中第六十四號布達ハ廢止ス  
右布達候事

諸興行取締規則

第一條 諸興行<sup>(奉納)</sup>トハ凡ソ左ニ記載シタル類ヲ云フ

一 烟火 駝馬 競馬 獻馬 馬ノ塔 曲馬 棒ノ手  
山車 飾車 大弓 武藝會 角力 輕業等ノ諸遊



技

二軍談 講釋 落語 淨瑠璃 唄 能狂言 音曲

影繪 手品 獅々舞 操人形 其他ノ諸遊藝

三生人形 禽獸其他ノ諸觀セ物

第二條 前條興行ヲサントスルハ有稅無稅及見料等取否ノ別ナク別紙書式ニ準シ其地所轄警察署又ハ分署ニ願出ヘシ

但豫メ場所ヲ定メサル覗キ目鏡等ハ此限リニアラス

第三條 諸興行ニ就テハ左ノ通心得ヘシ

布達類聚

一揚火ハ人家ヲ距ル凡二町以外ニ仕掛ケ花火ノ類ハ三十間以外ニシテ危險ノ虞ナキ場所ニ限ルヘシ

但許可シタルモノト雖モ風勢ノ模様ニ依リ危險ト見認ルルハ警察官吏ニ於テ一時停止ヲ命スルヲアルヘシ

矢花火流星一名ハ其大小ニ拘ハラヌ之ヲ掲クルヲ得ス揚場ハ其周圍凡一町以外ニ繩張ヲナシ參觀人ヲ入ラシムヘカラス

二駟馬並競馬若クハ曲馬ハ馬場ノ周圍ニ柵ヲ結ヒ危險ノ虞ヲ防クヘシ



但警察官吏ニ於テ尙ホ危険ト見認ムルハ修補  
ヲ命スルヲアルヘシ

三 戲馬並馬ノ塔ハ馳驅セシムルヲ得ス

四大弓ハ射梁並其兩側共構造ヲ堅牢ニシ流箭等ノ危  
險ヲ防クヘシ

五 諸遊藝ハ演劇ニ等シキ所作ヲナサシムルヲ得ス  
客席ヲ暗黒ニシ又ハ來客ヲ藝人ノ休憩所ニ入ラシ  
ムルヲ得ス

六 諸觀セ物ハ物質ニ相違シタル看板ヲ掲ケ若クハ看  
板ニ相違シタル所作ヲナシ其他詐僞ノ手段ヲ以テ

布達類聚

五百五十八

看客ヲ誘引スルヲ得ス

醜体又ハ猥褻ノモノ及惡臭ヲ發スル腐敗物ヲ出ス  
ヲ得ス

猛惡ノ禽獸ハ堅牢ノ柵欄ヲ設ケ其逸走ヲ防クヘシ

第四條 興行中風俗ヲ敗リ倫理ヲ亂ル等ノヲ演セシ  
ムルヲ得ス

第五條 無鑑札ノ者ヲシテ演藝セシムヘカラス

第六條 興行日時ヲ伸縮シ又ハ藝人ヲ増減シタルハ  
其旨速ニ届出ヘシ

第七條 興行場ハ空氣ノ流通ヲ主トシ便所ハ可成看客



席ヲ遠サケ機敷等ハ堅牢ニナスヘシ  
但場内便宜ノ場所ニ警察官吏臨監ノ席ヲ設ケ置ク  
ヘシ

第八條 木戸錢場代見料等ハ見易キ場所ニ揭示スヘシ  
第九條 來客ニ對シ種々ノ名義ヲ以テ出錢ヲ促シ若ク  
ハ物品ヲ購求セシメ又ハ圖ヲ出シテ景物ヲ與フルコ  
アルヘカラス

第十條 歌舞音曲其他ノ復習會ヲナサントスルハ第  
二條ニ準シ其遊藝師匠又ハ會主ヨリ届出ヘシ  
第十一條 復習會ハ木戸錢席料下足代等ヲ受クルコトヲ

布達類聚

五百五十九

得ヌ

第十二條 興行又ハ復習會ハ夜間十二時限リ閉場スヘ  
シ

第十三條 興行又ハ復習會ニ關スル一切ノ事ハ願主又  
ハ届主其實ニ任ヌヘシ

第十四條 此規則ニ違背シタルモノハ違警罪ヲ以テ罰  
セラルン

書式

烟火(何々)(興行奉納)願(手踊音曲何々復習會届)  
何郡何町何番屋敷居住(寄留)



一場代上何程  
一木戸下錢大人何程

士族平民

氏名

私儀御規則ヲ遵守シ何月何日ヨリ幾日間毎日何時ヨリ何時マテ何所ニ於テ(又ハ一時)(小屋掛ク)(奉行)(奉納)(復習會)仕度ニ付御許可被成下度藝人鑑札寫相添ハ鑑札ナキモノ烟火興行願書ニハ近(觀セ物ハ出所ノ證明書)此段奉願(届)候也

右

年月日

氏名印

社寺境内又ハ借地借家ニ係ルキハ其主管者若クハ地主家王ト連署スヘシ

布達類聚

五百六十

受知縣

何警察署又ハ分署

御中

前書願之趣相違無之ニ付奥書致候也

何郡何町興行地戸區何村長ヲ云フ

年月日

戸長氏名印

甲第九十九號

明治十八年十月十五日

烟火製造者ニ於テ試放ヲナサントスルキハ其數並場所及人家ノ距離等ヲ記載シタル書面ニ戸長ノ奥書ヲ受ケ其地所轄ノ警察署又ハ分署へ届出ヘシ



右布達候事

甲第百號

明治十八年十月十五日

當縣在籍ノモノニシテ他府縣下ニ到リ席貸茶屋並娼妓ノ營業ヲナサントスルモノハ親族連署シタル書面ニ戸長ノ奥書ヲ受ケ所轄警察署又ハ分署へ願出添翰ヲ受クヘシ若シ該翰ナクシテ先方ニ到リ出願候トモ一切許可セサル義ト心得ヘシ

右布達候事

甲第百六號

明治十八年十一月十日

當縣違警罪目別紙ノ通改定ス

布達類聚

五百六十一

右布達候事

別紙

違警罪目

第一條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日以上五日以下ノ拘留ニ處シ又ハ五拾錢以上一圓五拾錢以下ノ料料ニ處ス

第一行人ニ對シ又ハ人家ニ立入り強テ合力ヲ申掛ケ又ハ物品ヲ強賣スル者

第二定リタル住居アリテ乞丐スル者

第三正當ノ事由ナクシテ官署ノ呼出ニ應セサル者



第四許可ヲ得スシテ社寺用ノ爲メニ其境内又ハ所屬地ノ竹木ヲ伐採セシ者

第五出生其他戸籍ノ轉換ヲ届出サル者

第六無届ニテ寄留シ又ハ寄留セシメタル者

第七猥ニ道路及堤防ヲ掘リ穿テタル者

第八酒造用諸器械及諸車ニ管廳ノ檢印ヲ受ケタル後  
樽ニ削除シ又ハ其檢印ヲ再用シタル者

第九無届ニテ地方稅ヲ課ス可キ營業ヲ爲シ若クハ其  
賣上金高等ノ帳記又ハ届出ニ不實アル者

第十毒物又ハ爆發藥ヲ用ヒ魚類ヲ捕フル者

布達類聚

五百六十二

第十一茶業組合ニ加入セスシテ營業ヲ爲シ又ハ不正  
ノ茶ヲ製造若クハ販賣スル者

第十二同業組合準則ニ依リ其組合ノ設ケアル地區内  
ニ於テ之ニ加盟セサル者

第二條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ五錢以上壹圓以下ノ  
科料ニ處ス

第一墓地及埋葬取締規則並同細則ニ違背シタル者

第二堤防又ハ橋梁ノ水除ニ用ヒタル竹木等ニ妨害ヲ  
爲シタル者

第三他人及組合持ノ田水ヲ自儘ニ我田ニ汲引シ又ハ



田畝溜池及水路ニ土芥瓦礫ノ類ヲ投棄シ其他妨害  
ヲ爲シタル者

但訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第四外國人ヲ私ニ雜居セシメ又ハ旅行免狀ヲ持タサ  
ル者ヲ無届ニテ止宿セシメタル者

第五新聞紙雜誌ヲ讀賣スル者

第六道路ニ於テ裸體シタル者

第七道路堤防等ニ菜蔬豆類其他ノ物ヲ植付タル者

第八社寺其他官有地ニ於テ禁制ノ榜示ヲ犯シタル者

第九官私ノ山林ニ立入り枝葉ヲ拾ヒ取りタル者

布達類聚

五百六十三

第十肥糞桶ニ蓋ヲ用ヒスシテ市街ヲ爲セル地ヲ運搬  
シタル者

第十一俳優遊藝人及藝妓其取締規則ニ違背シタル者

第十二馭者馬丁馬子舟子車夫人夫等驛傳營業取締規

則並同細則ニ違背シタル者

第十三酒類稅則醫藥營業稅則及車稅則ニ關スル布達

ニ違背シタル者

甲第百七號

明治十八年十一月十六日

明治十七年當縣甲第百三十二號布達墓地及埋葬取締細  
則中左ノ通改正追加ス



但第十七條ヲ第十八條トナシ以下順次繰下ク  
右布達候事

第八條 墓地火葬場ニハ必ス管理者ヲ置キ其住所氏名  
ヲ所轄警察署又ハ分署及戸長役場へ届出ヘシ

但管理者改氏名又ハ轉住等ノキハ本條ニ準シ届出  
ヘシ

第十二條 管理者ハ前條ノ認許証ヲ取纏メ三ヶ月毎ニ  
所轄警察署又ハ分署ノ檢閱ヲ受ケ然ル後チ之ヲ戸長役  
場へ返納スヘシ

第十六條 止ヲ得サル事情アリテ墓地火葬場ヲ取廣メ

布達類聚

五百六十四

又ハ新設スル場合ニ於テハ第七號書式ニ準シ縣廳へ  
願出ヘシ

第十七條 墓地ヲ新設スルハ一町村以上ノ共用ニアラ  
サレハ之ヲ許可セス

第十八條中(墓地ヲ)ノ下へ(取廣メ又ハ)ノ五字ヲ追加ス  
第十九條中(火葬場ヲ)ノ下へ(取廣メ又ハ)ノ五字ヲ追加  
ス

一 第二號<sup>認許證</sup>裏面離形管理者ノ肩書ニ(何番地)トアルヲ  
「字何番」ト改ム

一 第七號<sup>墓地</sup>新設(墓地取廣メ)願書式左ノ通改正ス



墓地新設(取廣メ)願

何區何町何字何番民有

山林原野何反何畝ノ内

一 墓地何畝何步

新設

取廣メニ在テハ左ノ如シ

何區何町何字何番

墓地何畝何步

在來ノ分

此取廣メ地

何區何町何字何番民有

山林原野何反何畝何步ノ内

布達類聚

五百六十五

一 墓地何畝何步

右ハ今般何々新設又ハ取廣メヲ要スル事由ヲ詳記シ且墓地ハ通常病用又ハ傳染病用トシテ火葬場ハ通常並傳染病併用又ハ通常病用若クハ傳染病用

ト記スニ付前書ノ如ク新設又ハ取廣メ致度尤モ本縣墓地

及埋葬取締細則ヲ遵守シ本町在籍者ハ勿論本町於テ死

亡候者ハ何地ノ人タルヲ問ハス故障ナク火葬為致候間

御許可被成下度墓地(火葬場)並近傍地圖相添へ此段奉願

候也

何區何町人民惣代

何區何町何番屋敷身分

年月日

氏名印



何、  
何、

氏 名 印

愛知縣令氏名殿

奧書ハ一般ノ例ニ依ル

甲第百二十二號

明治十八年十一月廿八日

明治十七年十一月十一日當縣甲第百七號布達中第七條第八條左ノ  
通改正ス

右布達候事

第七條 郡區長ニ於テ便宜本會幹理者ヲ選定シ本會一

布 齋 類 聚

五百六十六

切ノ事務ヲ處辨セシムヘシ

但幹理者選定ノ都度其住所氏名ヲ届出ヘシ

第八條 「組合町村衛生委員」ノ八字ヲ削除シ更ニ「本會」  
ノ下ニ「幹理者」ノ三字ヲ加フ

乙第三十一號

明治十八年四月六日

郡 區 役 所

昨年十二月第三拾一號布告火藥取締規則ニ依リ海軍省  
ニ於テハ東京赤羽根兵器局ニ於テ火藥類拂下相成候付  
該營業人ニシテ右希望ノ者ハ全局へ出願候様達方可取  
計此旨相達候事



但拂下出願ノ節ハ必營業免許鑑札ヲ携帯セシムヘシ  
乙第三十六號  
明治十八年四月十三日

郡區役所

今般甲第三十二號ヲ以テ從前許可ノ墓地火葬場中現今  
埋火葬スヘキ分ト埋火葬セサル分ト區別取調ヘ届出ヘ  
ク旨布達候ニ付テハ右届出ニ際シ現今埋火葬スヘキ分  
ハ實地調査ヲ遂ケ左ノ各項ニ觸レサルモノニ限リ供用  
爲致候様可取計此旨相達候事

但明治十四年乙第五十九號達ニ依リ調査行届タル墓  
地ハ更ニ調査ヲ要セサル儀ト心得ヘシ

布達類聚

五百六十七

- 一 私邸内ノ墓地
  - 二 埋葬ノ餘地ナキ墓地
  - 三 地形不適當ニシテ永續ノ見込ナキ墓地及火葬場
- 乙第四十八號

明治十八年四月廿七日

郡區役所

戶長役場

明治十七年四月乙第七十七號達中「巡查」ノ下ヘ「及看守  
ノ三字挿入候條此旨相達候事  
乙第四十九號

明治十八年五月一日

郡區役所



客年太政官第廿五號布達墓地及埋葬取締規則第三條ニ依リ死屍ハ死後廿四時間ヲ經過セサレハ埋火葬スルヲ得サル儀ニ候處六種傳染病ノ死屍並死胎ハ該時間内ニ於テ埋火葬スルモ妨ケ無之候條爲心得此旨相達候事  
乙第百四十三號  
明治十八年十月十五日

郡區役所

明治十二年乙第三十號達自今取消候條此旨相達候事  
乙第百六十四號  
明治十八年十一月十六日

郡區役所

本年甲第百七號ヲ以テ墓地及埋葬取締細則中更正候ニ

布達類聚

五百六十八

付テハ墓地新設取廣メ等ニ關スル願書ハ直ニ本廳へ可差出答ノ處調査ノ都合有之候條奥書濟ノ上ハ所轄警察署又ハ分署へ送付可致此旨相達候事  
乙第百六十五號  
明治十八年十一月十六日

郡區役所

戶長役場

明治十七年乙第二百十七號達埋葬火葬取扱心得第四條ヲ左ノ如ク改正候條此旨相達候事

第四條 戶長ニ於テ認許証ノ返還ヲ受ケタルホハ之ヲ取纏メ後証ニ供スヘシ



告第百五十一號

明治十八年八月廿五日

碧海郡知立警察署矢作分署相廢シ其所轄ハ知立警察署  
及大濱分署於テ別紙ノ通所轄セシム  
右告示候事

(別紙)

知立警察署直轄

矢作村	中園村	橋目村	舩越村
森越村	北野村	柘塚村	小針村
梯崎村	宇頭村	西大友村	東大友村
暮戸村	東本郷村	北本郷村	桑子村

布達額衆

五百六十八

西牧内村	川島村	村高村	河野村
下佐々木村	上佐々木村	東牧内村	筒針村
渡村	尾崎村	東別所村	西別所村
別郷村	山崎村	高木村	大岡村
北山崎村	上條村	安城村	館出村
新堀村	富永村	西本郷村	池端村
小望村	島村	坂戸村	古井村
大濱分署所轄			
堀内村	櫻井村	東町村	姫小川村
小川村	野寺村	藤井村	木戸村



寺領村

乙號外

明治十八年十二月六日

郡役所

戸長役場

本年本縣甲第九號布達ニ依リ該止宿屆ヲ受ケタルハ其都度所轄警察署又ハ分署へ通知スヘシ此旨相達候事

○諭達

乙第四百四十一號

明治十八年十月七日

郡區役所

戸長役場

教育令改正學務委員廢止相成タル等ヨリ或ハ教育ヲ放

布達類聚

五百七十

任セラレタル様誤解シ疑義ヲ抱ク者モ有之哉ニ相聞候右ハ素ヨリ放任ノ主意ニ無之候付改正令ニ關スル條例ハ漸次可相達候條夫迄都テ從前ノ通相心得教育ノ進路ヲ誤ラサル様取計フヘシ此旨諭達候事

無號

明治十八年十月八日

驛遞局貯金ノ儀ハ衆庶ヲシテ專ラ勤儉ニ注意シ餘裕ヲ蓄積シテ以テ家ヲ興シ業ヲ創ムルノ資本ヲ得且疾病老廢ニ臨テ困窮スルヲナク凶年饑歲ニ遭テ凍餒ノ憂ナカラシムルノ目的ニ出タルモノエテ實ニ人生福祉ノ基礎トモ謂フヘキナリ然ルニ土地遠隔等ノ爲メ未タ普ク此利



便ヲ受ル能ハサルモノ不少ニ付今般驛遞局ニ於テ更ニ  
 大ニ貯金預リ所ヲ増設シ山間僻陬ノ者ト雖モ容易ニ貯  
 金預ケヲ爲シ得ヘキ方法被相立候ニ就テハ貴賤貧富ヲ  
 論セス男女老幼ヲ問ハス各厚ク其意ヲ体認シ自今一層  
 勤儉ヲ務メ精々貯蓄致候様心掛ヘシ此旨論達候事

○雜部

甲第百十四號

明治十八年十二月十五日

明治十四年當縣甲第百八十號布達在監人エ差入物定限  
 更ニ別紙之通改正ス

布達類聚

五百七十一

右布達候事

〔別紙〕

差入物定限

未決者  
 懲治人之部

- |      |                     |        |
|------|---------------------|--------|
| 一 書籍 | 但 修身又ハ營業ニ<br>必要ナルモノ | 一ヶ月 壹部 |
| 一 用紙 | 但 半紙四拾枚             | 一ヶ月 貳度 |
| 一 筆  | 但 壹對                | 三ヶ月 壹度 |
| 一 墨  | 但 壹挺                | 六ヶ月 壹度 |
| 一 硯  | 但 壹面                | 在監中 壹度 |

右用紙以下四種ハ懲治人ニ限ル



一 衣服

但 給 壹枚

(三月 四月 九月 十月)

壹度

單衣壹枚

(六月 七月)

壹度

綿入壹枚

(十二月 一月)

壹度

以上壹期中兩品ナルモノハ壹度又ハ兩度ニ差入ル。  
モ妨ケナシ

帶 但長三尺

壹ケ年壹筋

禪 但長壹尺五寸  
横巾三尺

全 貳筋

但婦入ニ限ル

手巾

四ケ月壹筋

布達類聚

五百七十二

蒲團 但四布

壹ケ年壹枚

襦袢

全 拾迄

右衣服及臥具等總テ木綿ノ外禁止ノ事

一 食物

一ケ月五度

但 鶏卵 貳個迄

削鯉 三匁迄

牛肉並鶏  
肉煮付

十匁迄

梅干

五粒迄

白砂糖 十匁迄

右ノ内壹種

大根 人參 百合 長芋 里芋

蓮根 薩摩芋干瓢



右麥付汁椀ニ壹盛

但七月八月九月ハ除ク

已決囚之部

一書籍

但修身又ハ營業ニ  
必用ナルモノ

一ヶ月壹部

一用紙

但半紙四拾枚

全壹度

願書式

在監人へ差入物願

何府何郡何町何番地  
縣何區何村何屋敷

何誰長次兄弟姉妹  
男女

族籍

布達類聚

五百七十三

何某

一品目

一全

右ノ者明治何年何月何日入監又ハ刑被申付候付テハ私親書  
何ノ者ニ付前記ノ品差贈申度此段奉願候也

何府何郡何町何番地  
縣何區何村何屋敷

族籍

明治年月日

何某<sup>㊦</sup>

愛知縣監獄支本署

御中



前書ノ趣願出候也

年月日

受知縣何郡何町外何ヶ村戸長何某印

乙第七十一號

明治十八年十一月廿一日

郡區役所

戸長役場

客年本縣乙第二百壹號達第二項ハ官有地ニ係ル境内ノ  
異動及伐木等ノ願モ該達ニ準シ管長添書ヲ要スル義ト  
可心得此旨相達候事

乙第二百二十八號

明治十八年九月廿五日

郡區役所

布達類聚

五百七十四

戸長役場

凶荒豫備ノ義ニ付テハ本年五月十四日ヲ以テ諭達ヲ發  
シ其二十七日ヲ以テ凶荒圖録ヲ頒テ以テ反覆民心ノ警  
戒ヲ促シ置候通ニ有之然ルニ目下稻作ノ如キハ充分豊穰  
ヲ得ヘキ景況ナルヨリ或ハ先ノ諭達ヲ以テ大早計ニ屬  
スルノ感ヲ懷クモノ有之哉モ難計候處右ハ只本年ノ凶  
歉ヲ慮ルカ爲メ而已ニ無之其期運ノ測知スヘカラサル  
又其豫備ノ忽諸ニ付スヘカラス今ニシテ貯蓄ノ法ヲ設  
ケ其非常ニ供セシムルニアラサレハ噬臍ノ悔ナキヲ保タス  
殊ニ本年ノ如キハ暴風霖雨ノ害アリテ一時甚々危殆ナ



リシモ幸ニ氣候順運シテ殘暑酷烈ナルガ爲メニ禾穀其  
豐登ヲ得ルノ景況ナリト雖トモ既往ノ徵據ヲ以テ果シ  
テ循環ノ曆數トセハ決シテ休慮スヘキノ時ニアラス本  
年意外ノ豐穰ヲ得ヘキハ即チ千載ノ一時實ニ失フヘカ  
ラサルノ好機ニ有之依テ此際少康ニ安スルコトナク益勤  
儉貯蓄ノ道ヲ勉メ候様猶懇篤部民ヘ示諭可致此旨相達  
候事

乙第百五十二號

明治十八年十月廿九日

郡區役所

縣官出張巡回ノ節書記立會ヲ要スルルルハ各課署長ヨリ

布達類聚

五百七十五

通達セシムヘキニ付其通達ヲ得ルニアラサレハ同行セ  
シムルニ不及候條此旨相達候事

但郡區長ニ於テ同行ヲ要スルルルハ比限ニアラス

乙第百五十三號

明治十八年十月三十日

郡區役所

戶長役場

備荒儲蓄法施行規則ニ依リ地租金貸與或ハ補助願書ハ  
地租納期三十日前戶長ヨリ郡長ヘ差出シ郡區長ハ納期  
十五日前縣廳ヘ進達スヘシ此旨相達候事

但納期ニ迫リ災害等ニ罹リタルモノハ此限ニアラス







一時

○會議

甲第二十一號 十六年度ニ係ル臨時郡部會開會

甲第二十七號 臨時郡部會議事完結ニ由リ閉會

甲第二十八號 通常縣會及區部郡部兩會ヲ開ク

甲第三十五號 通常縣會及區部郡部兩會議事了リ更ニ臨時縣會

ヲ開ク

甲第四十號 甲第三十五号達臨時縣會議事結了ニ由リ閉會

甲第五十八號 十八年度備荒儲蓄金収出豫算ヲ定ム

甲第六十六號 十七年度區郡連帶及區郡兩部地方稅収出豫算

布達類聚

五百七十七

追加等ノ件

甲第七十九號 十八年度郡區部地方稅支出豫算

甲第八十九號 臨時郡部會ヲ閉ス

甲第九十一号 臨時縣會及區郡兩會ヲ開ク

甲第一百十六號 通常會及區郡兩會ヲ開ク

甲第一百十八號 縣會及區郡兩會議事了リ閉會

乙第七十五號 地方稅ヨリ支出ノ區町村立學校補助費及生徒

賞與費分賦

告第十七號 名古屋區撰出縣會議員補欠者就職

告第二十五號 丹羽郡撰出縣會議員補欠者就職



告第二十六號 丹羽郡撰出縣會議員補欠撰學會ヲ開ク  
 告第四十六號 丹羽郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第六十五號 東加茂郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第六十七號 知多郡撰出縣會議員補欠撰學會ヲ開ク  
 告第九十號 名古屋區撰出縣會議員補欠者就職  
 告第九十三號 知多郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第一百二十號 十六年度備荒儲蓄金收出精算高  
 告第一百三十一號 葉栗郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第一百五十八號 名古屋區撰出縣會議員補欠者就職  
 告第一百六十九號 郡部常置委員辭職ニ由リ豫備員就職

布達類聚

五百七十八

告第七十四號 臨時縣會及區部郡部兩會中止  
 告第七十五號 幡豆郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第七十八號 碧海郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第八十八號 名古屋區撰出縣會議員補欠者就職  
 告第九十一號 額田郡撰出縣會議員補欠者就職  
 告第九十八號 縣會議員中改撰ニ由リ撰學會開會

○公證公賣

告第一號 靜岡山口兩縣下戸長役場於テ公證割印簿更正  
 告第六號 山口三重其他三縣戸長役場於テ公證割印簿更正  
 告第十二號 東春日井郡戸長役場備付ノ公證割印簿更正



告第十三號

京都大阪二府及大分外八縣下戸長役場於テ公證  
割印簿更正

告第二十二號

京都府其他十縣下戸長役場於テ公證割印簿更正  
福井縣下戸長役場於テ公證割印簿更正

告第二十一號

西春日井郡戸長役場於テ公證割印簿更正  
靜岡富山二縣下戸長役場於テ公證簿更正

告第二十三號

青森縣其他十三府縣下戸長役場於テ公證割印簿  
紛雜ニ由リ更正

告第三十八號

大坂府其他六縣下戸長役場於テ公證割印簿更正  
福井縣下各戸長役場於テ公證簿更正

告第四十號

北設樂郡第二組戸長役場於テ公證簿更正  
埼玉新潟宮崎三縣下戸長役場於テ公證割印簿更  
正

告第四十二號

布達類聚

五百七十九

告第四十三號

山口縣其他七縣下戸長役場於テ公證割印簿更正  
鳥取縣其他三縣下戸長役場於テ公證割印簿更正

告第四十七號

福井縣下戸長役場於テ公證簿更正  
大坂府其他七縣下戸長役場於テ公證割印簿更正

告第四十九號

中島郡第二組戸長役場於テ公證簿更正  
山梨縣其他十一縣下戸長役場於テ公證割印簿更  
正

告第五十一號

告第五十五號

告第五十九號

告第六十六號

告第七十號



告第七十八號

愛媛廣島山口三縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第七十九號

福井縣下戸長役場於テ公証簿更正

告第八十四號

大坂府其他十縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第八十五號

岐阜縣其他五縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第八十七號

東春日井郡戸長役場於テ公証割印簿更正

告第八十八號

山形縣其他十二府縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第八十九號

福井縣下戸長役場於テ公証簿更正

告第九十一號

福島縣其他五縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

布達類聚

五百八十

告第九十七號

京都府其他六縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第九十八號

東春日井郡南原村戸長役場公証割印更正

告第九十九號

秋田縣其他七縣下戸長役場於テ公証簿更正

告第一百二號

福井縣下各郡戸長役場於テ公証簿更正

告第一百六號

大坂府其他十二縣下戸長役場於テ公証簿更正

告第一百十號

愛媛縣其他十一縣下戸長役場於テ公証簿更正

告第一百十四號

東春日井郡中品野村戸長役場於テ公証簿更正

告第十五號

千葉縣其他七縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第十七號

兵庫縣其他七縣下戸長役場於テ公証割印簿更正

告第一百十九號

大分縣其他七縣下戸長役場於テ公証割印簿更正



告第二百二十二號 山形縣其他三縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百二十三號 新瀉縣其他二縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百二十八號 京都府其他七府縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百二十九號 新瀉大分兩縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百三十四號 東春日井郡如意申新田戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百三十五號 神奈川縣其他三縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 正  
 告第二百三十九號 山形縣其他八府縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百四十二號 秋田縣其他三縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第二百四十三號 富山福井二縣下戶長役場於テ公證簿更正

布達類聚

告第四百四十五號 群馬縣其他四縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第四百四十九號 知多郡篠島村戶長役場於テ公證簿更正  
 告第四百五十號 長野縣其他十八縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 正  
 告第四百五十七號 埼玉縣其他九縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第四百五十九號 大分縣其他六縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第四百六十一號 岩手愛媛兩縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第四百六十六號 廣島山梨兩縣下戶長役場於テ公證簿更正  
 告第四百七十號 京都府其他十一府縣下於テ公證簿更正  
 告第四百七十三號 兵庫縣其他二縣下戶長役場於テ公證簿更正



告第七十七號 大阪府其他十一府縣下於テ公證割印簿更正  
告第八十五號 大阪府其他十三縣下戶長役場於テ公證割印簿更  
正

告第八十九號 大阪府其他十二縣下戶長役場於テ公證割印簿更  
正

告第九十七號 大阪府其他十五村縣下戶長役場於テ公證割印簿  
更正

告第二百號 長野福島二縣下戶長役場於テ公證簿更正  
告第二百八號 大坂府其他十縣下戶長役場ニ於テ公證割印簿更  
正

布達類聚

五百八十二

告第二百十號 西春日井郡平田村戶長役場於テ公證割印簿更正  
告第二百一十一號 神奈川縣其他七縣下戶長役場於テ公證割印簿更  
正

○勸業

乙第十七號 農商工ニ係ル通信事項

乙第五十九號 凶荒預備

告第七十六號 登録商標觀覽所設置

○山林

甲第三十號 民有森林中國土保安場所保護方  
乙第七十六號 山林通信事項



○ 船舶

告 第 三 號 德島縣下各港於テ出入船舶商品ノ取調ヲ爲ス  
告 第 三 十 九 號 福岡縣下地島港波止修繕費消却ノ爲メ通港費取  
立

告 第 五 十 八 號 鳥取縣下各港於テ出入船舶届出方

告 第 七 十 一 號 兵庫縣淡路國神明港々錢取立年期ノ短縮

告 第 八 十 六 號 西洋形船舶検査場所設置

告 第 百 號 高知縣下甲浦港燈臺建築費償却ノ爲メ入港・船  
舶帆別錢取立

告 第 百 五 號 秋田縣戸賀港燈臺建築費支消ノ爲メ入港船舶

布 達 類 聚

五百八十三

○ 港錢取立

告 第 百 十 二 號 船舶所在不分明

告 第 百 二 十 六 號 三重縣下津港燈竿建設費支消ノ爲メ入港錢取立

告 第 百 三 十 七 號 三重縣下津港浚渫工費償却ノ爲メ通港錢取立

告 第 二 百 十 二 號 北海道轉籍移住者渡航手續中三菱會社共同運輸  
會社ヲ日本郵船會社ト改ム

○ 驛 遞

甲 第 五 十 三 號 約束郵便解約ノ件

乙 第 九 十 六 號 驛遞局於テ貯金事務ヲ擴張

○ 兵 事



甲 第四號 海軍下士兵役滿期者當分ノ内免役被差止  
甲 第五十六號 海軍下士以下滿期者當分ノ内免役被差止ノ處自  
今廢セラレ

乙 第一號 海軍機關學校生徒願書々式

乙 第七號 陸軍士官學校生徒同幼年生徒ニ募ニ由リ志願者  
ヘ陸軍省達ヲ一見セシム

乙 第八號 近衛歩砲兵隊編制替

乙 第十四號 士族輩北海道移住志願者屯田兵ヘ編入方

乙 第二十二號 各兵現役滿期者編入方

乙 第三十號 本年入營スヘキ歩砲兩兵并ニ看護卒ノ内新設隊

布達類聚

五百八十四

ニ要スル件

乙 第四十一號 本年當縣現役兵當籤者入營

乙 第四十五號 本年近衛歩砲兵編制替ニ依リ編隊上ノ過員者歸  
休セシメ方

乙 第五十號 朝鮮京城事變ニ戰死シタル者靖國神社於テ招魂  
式并祭典執行

乙 第五十八號 本年豫備後備ノ點呼

乙 第六十八號 陸軍教導團生徒志願者召募ノ件

乙 第一百號 海軍兵學校生徒再召募

乙 第一百八號 陸軍々醫講習生召募



乙第百十七號 教導團生徒志願者檢査所

乙第百三十九號 海軍水兵徵集

乙第百四十六號 名古屋鎮臺常備兵補欠人員繰揚

乙第百五十六號 來十九年徵兵檢査並戶籍照會日割

乙第百六十九號 陸軍獸醫部講習生召募

乙第百七十二號 陸軍省於テ徵集ス可キ新兵ハ兵額ノ三分一ヲ徵集ス

乙第百七十四號 出師調ニテ非常召集ノ后驅員並豫後備役各兵所

屬隊へ入營方

乙第百八十六號 海軍省軍事部於テ海志編纂ニ由リ材料採集方

布達類聚

五百八十五

乙第百九十四號 各兵現役十九年滿期ノ者ニ限リ歸休セシメ豫備

編入ノ者同様取扱置追テ豫備へ編入

告第二號 海軍機關學校生徒撰擧

告第五號 第三軍管徵集人員配當

告第二十三號 補充員ヨリ第一豫備員へ編入ノ期日

告第四十四號 愛知縣徵兵署移轉

告第四十五號 海軍兵學校生徒召募

告第六十八號 愛知縣徵兵署ヲ閉ス

告第九十四號 陸軍調馬卒名古屋鎮臺於テ召募

告第九十五號 名古屋鎮臺歩兵豐橋分營へ移轉



告第二百二十一號 陸軍教導團各兵科生徒并喇叭生徒召募

告第二百四十一號 海軍兵學校生徒再召募

告第二百四十六號 海軍志願兵心得書

告第二百四十七號 陸軍醫學校習生召募

告第二百八十一號 愛知縣徵兵署ヲ開ク

告第二百八十三號 海軍志願兵徵募規則ニ依リ廚夫ニ知縣外五縣ヨリ召募

告第二百八十七號 第六師管徵兵署縣廳内へ移ス

告第二百九十三號 陸軍獸醫部講習生召募

告第二百九十六號 第六師管徵兵署ヲ東春日井郡小牧村ニ移ス

布達類聚

五百八十六

○土木

乙第四百四十七號 道路堤防橋梁樋管修繕出願書取纏メ縣廳へ進達方

○學事

乙第四百十五號 從前學務委員ノ取扱タル事務ヲ戸長於テ取扱ハシム

告第三百三號 文部省印行圖書拂下規則同賣捌人心得書ニ付同省ヨリ通牒

告第二百二十四號 師範學校於テ高等自費生試験ノ上入學ヲ許ス

告第二百二十五號 中學校於テ初等科第八級生試験ノ上入學ヲ許ス



告第百六十二號 醫學校於テ自費生試験合格者ノ入學ヲ許ス  
告第百二十三號 中學校於テ初等科第八級生試験ノ上入學ヲ許ス

○ 衛生

乙第十一號 近傍府縣ニ天然痘流行ニ付豫防ノ爲メ目下種痘  
ヲ行ヒ難キ者ノ外ハ三週間以内ニ種痘ヲ施サシム

乙第百八十五號 本年虎列刺病其性險惡ナルヲ以テ餘毒ノ明春ニ  
及テ再萌ノ恐アルヲ以テ下水及惡水ノ滯滞スル  
場所充分浚渫疏通シ一層豫防ニ注意セシム  
告第百四十八號 醫學校自費生徒募集ニ由リ試験ノ上入學ヲ許ス

布達類聚

五百八十七

告第七十七號 静岡山梨兩縣上於テ家畜傳染病流行

告第百八十六號 大坂府及兵庫縣下於テ虎列刺病蔓延ニ由リ全府  
縣下諸港ヲ發シ縣下各港ニ來着スル船舶ハ都テ  
船舶検査規則ヲ實施ス

告第二百一號 大坂府及兵庫縣下虎列刺病撲滅ニ由リ船舶検査  
規則ヲ停止ス

○ 公債

告第八號 金祿公債證書ノ所在ヲ失ス

告第四十一號 金祿公債證書ノ燒失

告第九十六號 紛失ノ金祿公債證書發見



告第百十六號 金祿公債證書ノ遺失

○ 警察

甲 第三號 今般賣肉取締規則布達ニ由リ此際出願ノ者ニ限

リ取締ノ連署ニ及ハス

甲 第十四號 劇藥配伍ノ賣藥願出ノ節ハ願書三通ヲ差出ヘシ

乙 第二十一號 福島縣巡查休暇又ハ看護旅行中疾病其他不得止

事故ニ係リ許可ノ日限經過ノ者警察署若クハ戶

長役場ノ保証書請求ノ件

乙 第二十三號 火藥取締規則ニ依リ砲兵第二方面於テ火藥拂下

ニ付該營業人中希望者出願方

布達類聚

五百八十八

乙 第四十四號 墓地火葬場調査ノ際所轄警察署又ハ分署ニ通知

シ立會調査セシム

告 第四號 横井新七外十名出版ノ略曆ハ本曆類似ノ者ニ付

發賣差止

告 第七號 都築吉三郎外三名出版ノ略曆ハ本曆類似ノ者ニ

付發賣差止

告 第十四號 山口佳太郎出版ノ略曆ハ略本曆類似ノ者ニ付發

賣差止

告 第十五號 阿部清次郎出版ノ略曆ハ略本曆類似ノ者ニ付發

賣差止



告第二十號 和田篤太郎出版ノ略曆ハ本曆類似ノ者ニ付發賣差止

告第二十四號 雜誌并略曆ノ出版發賣差止

告第二十九號 雜誌出版差止

告第三十號 諏訪美國外二名出版ノ略曆ハ略本曆類似ノ者ニ付發賣差止

付發賣差止

告第三十六號 吉田伊兵衛出版ノ略曆ハ略本曆類似ノ者ニ付發賣差止

賣差止

告第六十一號 松野兼治郎出版ノ書略本曆類似ノ者ニ付發賣差止

止

布達類聚

告第八十五號 飯島半出版ノ書略本曆類似ノ者ニ付發賣差止

告第六十八號 鈴木林右衛門編輯ノ雜誌出版差止

告第九十四號 丹羽菅次郎外二名編輯ノ書出版發賣差止

告第一百二十三號 柴田治三郎外三名編輯ノ書出版發賣差止

告第二百十四號 吉村治三郎外二名編輯ノ雜誌出版發賣差止

告第二百十九號 天野敏外壹名編輯ノ雜誌出版發賣差止

○ 雜部

甲第七號 縣令國貞廉平死去

甲第八號 勝間田內務權大書記官本縣々令ニ任セラル

乙第六號 兌換銀行券之内拾圓券見本各郡區聯合ヲ立テ見



本札下付

乙第二十六號

四月一日ヨリノ出頭退廳時間ヲ定ム

乙第十三號

大藏省主税局員租稅監查ノ際印章携帯ニ付參照  
ノ爲メ豫メ戸長役場ヘ下附

乙第八十號

七月十一日ヨリ諸官員暑中休暇ヲ賜フ

乙第九十號

山形縣管内西田川郡鶴岡ニ監獄支署ヲ開ク

乙第九十八號

原籍不詳者山口縣下彦島ヘ漂着

乙第一百六號

農商務省地質調査所員今回本縣ヘ出張ニ付人夫  
又ハ案内者等雇入ノ際差支ナカラシム

乙第一百九號

鳥取縣醫學校ヘ入學中犯罪有之退學者公立私立

布達類聚

五百九十

ノ學校ヘ入學セシメサル様取計フヘシ

乙第一百八十八號

九月十一日ヨリ諸官員出頭退廳時間ヲ定ム

乙第一百十九號

兌換銀行券ノ内百圓券及壹圓券見本聯合相立見  
本券下付

乙第二百三十五號

本廳勤勞時間ヲ改ム

乙第二百七十九號

長坂重孝知多郡長ニ任セラル

告第九號

愛知博物館開館

告第十號

諸稅監查員提携印章紛失ニ係ル者發見ノ節ハ直  
ニ届出可シ

告第十一號

縣令國貞廉平正五位ニ叙セラル



告第十八號

秋田縣其他諸府縣下於テ地券并諸免許鑑札紛失

告第十九號

野村大書記官勝間田縣令着任迄縣務ヲ代理ス  
職猶免狀遺失

告第二十七號

茨城縣其他諸縣下於テ牛馬買賣免許并其他諸鑑札紛失ニ付發見ノ上ハ届出ヘシ

告第三十二號

野村大書記官上京不在中阿川警部長縣務ヲ代理ス

告第三十七號

野村大書記官歸縣ニ付縣務ヲ代理ス

告第五十二號

牛馬買賣免許鑑札其他遺失并盜難

布達類聚

五百九十一

告第五十四號

管下海東郡其他各郡於テ船舶鑑札流失

告第五十三號

諸稅監查員携携印章北設樂郡本鄉村戸長役場於テ紛失ノ分發見

告第五十六號

勝間田縣令着縣ニ付縣務ニ從事ス

告第五十七號

勝間田縣令從五位ニ叙セラル

告第六十二號

驛遞局印鑑巡回途上於テ遺失ノ分發見

告第六十三號

牛馬買賣鑑札并諸鑑札遺失

告第六十四號

荷積單流失

告第六十九號

宮崎縣其他府縣下於テ諸免許鑑札紛失富山縣下於テ地券紛失遺失



告第七十二號 富山縣於テ地券紛失遺失

告第七十三號 管下渥美郡各村於テ漁船鑑札紛失

告第七十四號 長野縣外六縣下於テ諸營業鑑札紛失

告第七十五號 長野縣下於テ諸鑑札盜難遺失

告第七十六號 長崎福井二縣下於テ解船鑑札及諸鑑札並ニ流失紛失

告第八十二號 大分縣下於テ諸免許鑑札紛失及遺失

告第八十三號 租稅監查員提携印章紛失ノ分發見

告第九十二號 博物館開館期日延期

告第一百七號 租稅監查員提携印章紛失

布達類聚

五百九十二

告第一百九號 縣令上京不在中大書記官縣務ヲ代理ス

告第一百一號 縣下各郡於テ諸免許鑑札遺失并被盜

告第一百三號 知多郡龜崎村ニ於テ暴風標建設

告第一百二十七號 縣下各郡於テ渡船流失

告第一百三十二號 舊銅貨天保通寶新銅貨ト交換場ノ儀

告第一百三十六號 大書記官忌引中警部長縣務ヲ代理ス

告第一百三十八號 大書記官除服ニ付縣務ヲ代理ス

告第一百四十號 兌換銀券拾圓見本盜難ニ罹ル

告第一百四十八號 兌換銀券拾圓見本盜難ノ分發見

告第一百五十二號 本縣博物館ヲ開ク



告第百五十四號

縣令歸縣ニ付縣務ヲ取扱

告第百五十五號

免許鑑札盜難

告第百五十六號

第三期名古屋重罪裁判所ヲ名古屋控訴裁判所ニ

開ク

告第百六十號

縣下各郡於テ船舶流失并被盜

告第百六十四號

菓子營業免許鑑札盜難

告第百六拾五號

菓子營業免許鑑札遺失并紛失

告第百七十一號

縣下各郡於テ解漁船流失并被盜

告第百七十九號

荷積車盜難

告第百八十號

兌換銀行券壹圓見本札幡豆郡役所於テ紛失

布達類聚

五百九十三

告第百八十二號

名古屋控訴裁判所檢事長上京

告第百九十號

縣下各郡於テ船舶流失并被盜

告第百九十五號

菓子營業鑑札盜難

告第百九十六號

第四期名古屋重罪裁判所ヲ名古屋控訴裁判所ニ

開ク

告第百九十九號

名古屋控訴裁判所檢事長上京

告第百二百二號

菓子營業鑑札所持逃亡ノ者歸村

告第百二百五號

牛馬買賣免許鑑札所持逃亡ノ者歸村

告第百二百七號

管下於テ船舶流失并盜難

告第百二百九號

菓子營業鑑札紛失



告第二百五號

船舶流失

告第二百二十號

管下各郡於テ船舶流失

布達類聚



五百九十四



明治十九年十月七日出版御届  
全 年十一月 刻成

(不發賣)

# 愛知縣藏版

印行所

名古屋本町三丁目  
共同印刷會社



